

『信頼される教職員』を目指す校内ルール

倉敷市立上成小学校

児童，保護者，地域に信頼される学校づくりを目指して校内ルールを定めます。校内ルールを知っていただき，御理解いただくことでさらに信頼される学校づくりを進めていきたいと思ひます。

「チーム上成小」のスローガン 信頼される学校づくりに努めよう

信頼される教職員，信頼される学校であるための心構え…【5つの行動指針】

- 法令を順守し教育公務員としての自覚をもち，服務規律の徹底に努める
- 自分の行動に責任をもち，資質・能力の向上に努める
- 子どもと共に学び，共に成長し手本となる行動に努める
- 何でも相談し，共に助け合える職場環境をつくる
- 地域の特色を知り，連携し交流を通して理解を深める

私たちがすべきこと…「どんな小さなこと，些細なことでも」

【事故を未然に防ぐために】

- <交通安全・飲酒運転・酒気帯び運転>
 - 時間に余裕をもって出勤する
 - 飲酒する場合は車を家に置いてくる
 - 帰宅方法を事前に相談する
- <体罰・暴言>
 - 児童を尊重し大切にす意識をもち
 - カッとなったら深呼吸し6秒待つ
 - 児童への言葉遣いに気を付ける
- <わいせつ・セクハラ・パワハラ>
 - 教職員の心身の健康を保つ
 - 教職員同士で互いに声を掛け合う
 - 安全点検は複数の目で実施する
- <個人情報盗難・紛失>
 - 校外に持ち出さない
 - 寄り道しない
 - 机の上に個人情報に関わる物を放置しない
- <学校徴収金の適正管理>
 - 現金を机の中に置かない
 - 集金したらすぐに支払う
 - 検閲は複数で行う
- <情報セキュリティ対策>
 - 個人情報を自分のパソコン・USBに保存しない
 - 校務用サーバーや写真サーバーを活用する
 - 情報に関する研修を行う（情報部）
 - 携帯電話を教室に持ち込まない。

【おかしいと感じたとき，事故が起きたとき】

- <問題の予兆・兆候の把握>
 - 子どもからの情報・声をよく聞く
 - 報告・連絡・相談・確認の徹底
 - 職員室の雰囲気づくり
- <相談体制の整備，保護者・地域との連携>
 - 保護者との信頼関係づくり
 - 保護者・児童との教育相談の充実
 - 外部関係機関との連携
- <事実の確認・初期対応>
 - 複数での事実確認及び共通理解
 - リーダーシップのもと，迅速に対応
 - 事実確認を記録に残し蓄積
- <保護者会の開催・保護者への説明>
 - 事実を真摯に伝える
 - 連絡方法は文書又は電話連絡とする
 - 誠意をもって対応する
- <マスコミへの対応>
 - 電話等の問い合わせは教頭が対応する
 - 巡回指導で子どもを見守る
 - 教育委員会等の外部と連携する
- <児童の心のケア>
 - 登校後の子どもの表情を観察する
 - スクールカウンセラー等の配置を行う
 - 全児童との面談を実施する

【チェックリスト】

項目	チェック項目・心構え・行動指針・基本姿勢・私たちがすべきこと	/	/	/
行動指針	法令を順守し教育公務員としての自覚をもち、服務規律の徹底に努めている			
	子どもと共に学び、共に成長し手本となる行動に努めている			
	自分の言動に責任をもち、資質・能力の向上に努めている			
	地域の特色を知り、連携し交流を通して理解を深めている			
	何でも相談し、共に助け合える職場環境をつくっている			
未然防止	交通安全に努め、飲酒・酒気帯び運転の撲滅に向け一丸となって取り組んでいる			
	体罰・暴言をしていない			
	わいせつ・セクハラ・パワハラに関して職員間で共通理解し対応している			
	個人情報の盗難・紛失防止に努めている			
	学校徴収金の適正管理を図っている			
	情報セキュリティ対策に努めている			

相談窓口 上成小学校（教頭） 5 2 2 - 2 9 8 2
 倉敷市教育委員会指導課 4 2 6 - 3 8 3 1
 倉敷市教育委員会青少年育成センター 4 2 6 - 3 8 6 1